

防火対象物管理開始確認票

年 月 日

点検実施者 _____

下記のとおり防火対象物又はその部分の管理開始に伴い防火確認を行いました。

記

1 火災の危険性及び評価

項目	点検内容	チェック欄
火災の対策に関する事	たばこの不始末等の偶発的要因により火災が発生するかもしれない。	
	たばこの吸い殻など火災の要因となるものを把握し、要因がある場合は適切に処理する。	<input type="checkbox"/>
	火気設備・器具等の維持管理不良、たこ足配線等の人的要因により火災が発生するかもしれない。	
	電気ストーブ、ガステーブル等の火気設備・器具を使用する場合は、正しく使用する。	<input type="checkbox"/>
	火気を使用した場合、ガスの元栓の閉止等の確認を行う。	<input type="checkbox"/>
	レンジフードや排気ダクトがある場合は、毎日清掃する。	<input type="checkbox"/>
	暖房器具等を使用する場合は、消し忘れについて注意する。	<input type="checkbox"/>
	コンセント、電気延長コードがある場合は、たこ足配線をしなない。	<input type="checkbox"/>
	電化製品の電気配線がある場合は、丸めたり、束ねたりして使用・収納しない。	<input type="checkbox"/>
	コンセントがある場合は、ほこりを定期的に清掃する。	<input type="checkbox"/>
	調理を行う場合、衣服に炎が燃え移る危険性があるので注意する。	<input type="checkbox"/>
	放火等の外部要因により火災が発生するかもしれない。	
	建物の周囲や人目につきにくい場所に燃えやすいものを放置しない。	<input type="checkbox"/>
	火災の発見が遅れ、延焼拡大するかもしれない。	
	火気を使用している間は、その場を離れずに監視を行う。	<input type="checkbox"/>
	コンロ、ストーブなどの火が、周辺の可燃物や危険物等に燃え広がるかもしれない。	
	カーテン、じゅうたん等がある場合は、防災物品を使用する。	<input type="checkbox"/>
	ストーブ等の暖房器具がある場合は、上や近くに、燃えやすい物を置かない。	<input type="checkbox"/>
	電気ストーブ等の電気器具がある場合は、周りに燃えやすいものを置かない。	<input type="checkbox"/>
	ガステーブル等の厨房設備がある場合は、近くに燃えやすいものを置いたり吊るしたりしない。	<input type="checkbox"/>
危険物又は危険物品等の取扱いは、防火上安全な場所及び安全な方法で行う。	<input type="checkbox"/>	

火災の対策に関すること	火災が発生した際、初期消火や消防への通報に失敗するかもしれない。	
	消火器等の消防用設備等を設置している場合は、その使用方法を従業員全員で確認する。	<input type="checkbox"/>
	119番通報の要領を従業員全員で確認する。 (火事・救急の別、住所、何が燃えているかなど)	<input type="checkbox"/>
避難等に関すること	火災等の災害時は、有効に避難できないかもしれない。	
	避難通路には、火災の予防又は避難に支障となる施設を設け、又は物件を置かないこと。	<input type="checkbox"/>
	避難通路の床面は、避難に際して、つまづき、すべり等を生じないように維持すること。	<input type="checkbox"/>
	避難口又は地上に通ずる通路に設ける戸は、容易に開放できる戸とすること。	<input type="checkbox"/>
	火災等発生時は、適切な行動がとれないかもしれない。	
	火災発生時の任務分担や避難誘導等の行動要領を確認する。	<input type="checkbox"/>
	消火用具（消火器、水バケツ等）の場所及び消火方法を確認する。	<input type="checkbox"/>
2 地震の危険性及び評価		
項目	点検内容	チェック欄
地震対策に関すること	地震が発生した際、気が動転して適切な行動がとれないかもしれない。	
	緊急地震速報の発令又は地震が発生したときの行動要領を確認する。 (身の安全確保、火の始末、出口の確保など)	<input type="checkbox"/>
	従業員全員で避難場所や避難誘導要領を確認する。	<input type="checkbox"/>
	地震が発生した際、停電等となり、客や利用者がパニックを起こすかもしれない。	
	停電や断水等に備え、懐中電灯等の非常用物品を常備する。	<input type="checkbox"/>
	従業員全員で、客や利用者を落ち着かせ、的確に避難誘導することを確認する。	<input type="checkbox"/>
地震発生時に、棚に乗せてあるものが落下したり、家具などが倒れるかもしれない。また、倒れた家具等の下敷きになる者がいるかもしれない。		
	棚に乗せている物や、倒壊のおそれのある家具などがある場合は固定する。	<input type="checkbox"/>
3 日常点検の評価		
項目	点検内容	チェック欄
日常の点検に関すること	日常的に、通報要領を従業員全員で確認する。	<input type="checkbox"/>
	日常的に、避難誘導要領を従業員全員で確認する。	<input type="checkbox"/>
	日常的に、その他の防火・防災対策を従業員全員で確認する。	<input type="checkbox"/>

備考

1. この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2. チェック欄は、□にレを記入すること。
3. 各項目について、該当しない場合は記入しないこと。